

# 次世代育成支援行動計画とは

## 1 計画の策定背景と法的根拠

急速な少子化の進行は、社会経済全体に極めて深刻な影響を与えるものであることから、国は少子化の流れを変えるための総合的な取組を推進するため、平成 15 年 7 月に「次世代育成支援対策推進法」を制定しました。

この法律は 10 年間の時限立法となっており、少子化の流れを変えるために集中的・計画的な取組を促進することを目的に、地方公共団体に対し、行動計画を策定することを義務付けています。

## 2 あきる野市における次世代育成支援行動計画の位置づけ

次世代育成支援行動計画は、あきる野市における市、民間事業者等の子どもに関連する支援策をの総合的な指針となるものです。

## 3 計画の期間

この計画は 5 年を 1 期とした計画で、平成 17 年度から 21 年度までを前期計画、平成 22 年度から 26 年度までを後期計画として、10 年間にわたって各種子育て支援施策の充実が図られています。

	平成									
	17 年度	18 年度	19 年度	20 年度	21 年度	22 年度	23 年度	24 年度	25 年度	26 年度
あきる野市次世代育成支援行動計画	前期計画									
					改定	後期計画(現行計画)				

## 4 計画の体系

子どもたちがのびのび育ち、楽しく子育てができる環境をめざして

1 保育サービスの充実、地域、家庭における子育ての支援	① 子育て支援サービスの充実 ③ 子育て支援のネットワークづくり	② 保育サービスの充実機 ④ 仕事と子育ての両立支援の推進
2 健康づくりの充実	① 母と子の健康維持・増進 ③ 地域からの健康づくり	② 学童期・思春期の健康づくりの支援 ④ 食育の推進 ⑤ 心の健康づくり
3 健康づくりの充実	① 母と子の健康維持・増進 ③ 地域からの健康づくり	② 学童期・思春期の健康づくりの支援 ④ 食育の推進 ⑤ 心の健康づくり
4 要保護児童への対応の充実	① 児童虐待防止対策の充実 ③ 障がい児施策の充実	② ひとり親家庭等への支援の充実
5 子育てを支援する生活環境の整備	① 良好な居住環境の整備	② 子どもの安全確保

## 5 計画の進捗状況（主な項目）

【評価基準】
A: 定常的実施
B: 一部着手
C: 未着手
D: 完了

次世代育成支援行動計画の主な保育サービスをまとめました。毎年度、進捗状況を確認し市ホームページで公表しています。

事業名	項目	計画期間			目標	26年度に対する達成度(A~D)
		平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成26年度	
通常保育事業	定員	1,678人	1,708人 <sup>※1</sup>	1,736人 <sup>※1</sup>	待機児童の解消を目指します。	A
	設置か所数	15か所	15か所	15か所		
	入所児童数	1,811人	1,809人	1,811人		
	待機児童数 <sup>※2</sup>	47人	38人	16人		
延長保育事業	設置か所数	13園	13園	13園	民間保育園で1園1時間の延長保育を実施します。	A
	延利用者数	457人	803人	807人		
休日保育事業	設置か所数	1園	1園	1園	継続実施します。	A
	利用人数	延151人	延164人	延70人		
病児・病後児保育事業	設置か所数	1園	1園	1園	継続実施します。	A
	利用人数	延22人	延8人	延3人		
幼児教育に対する支援事業 <sup>※3</sup>	定員	1,270人	1,270人	1,270人	継続実施します。	A
	施設数	6園	6園	6園		
	市内児童数	1,006人	982人	1,011人		
	市外児童数	95人	103人	112人		
	市外幼稚園通園児数	66人	60人	56人		
学童クラブ事業	定員	735人	735人	745人	今後も既存公共施設の有効利用などの検討を進め、待機児童の解消に努めます。	A
	設置か所数	13か所	13か所	13か所		
	入所児童数	664人	689人	701人		
	特例利用数	62人	124人	121人		
	待機児童数 <sup>※2</sup>	30人	22人	21人		
子育てひろば事業	設置か所数	2か所	3か所	3か所	継続実施します。	A
	相談件数	97件	174件	186件		
	利用人数	-	3,730人 <sup>※4</sup>	6,114人		
一時預かり事業	設置か所数	11か所	12か所	12か所	継続実施します。	A
	利用人数	延502人	延369人	延437人		
子育て短期支援事業 (トワイライトステイ事業)	実施か所	-	-	-	保護者の要望や状況を確認しながら実施について検討します。	C
	利用人数	-	-	-		
子育て短期支援事業 (ショートステイ事業)	定員	10人	10人	10人	継続実施します。	A
	0歳から2歳	5人	5人	5人		
	3歳から5歳	5人	5人	5人		
	実施保育所数	1か所	1か所	1か所		
	利用人数	延132人	延155人	延77人		
ファミリー・サポート・センター事業	設置か所数	1か所	1か所	1か所	継続実施します。会員の増加を推進します。	A
	会員数	499人 提供：155人 依頼：319人 両方：25人	577人 提供：171人 依頼：379人 両方：27人	630人 提供：183人 依頼：419人 両方：28人		
新生児訪問・ こんにちは赤ちゃん 事業	出生者数	681人	655人	622人	訪問指導員(民生委員等)により乳幼児家庭全戸訪問を実施します。	A
	新生児訪問	257人	296人	389人		
	こんにちは赤ちゃん訪問	372人	337人	223人		

※1 H23年度は神明保育園、よつぎ第二保育園、東秋留保育園で各10人の定員増。H24年度は建替えにより東秋留保育園で20人、光明第六保育園で8名の定員増

※2 通常保育事業、学童クラブ事業の待機児童数は4/1時点の人数になっています。

H25.4.1時点の待機児童数は通常保育事業35人、学童クラブ事業20人、特例利用数118人

※3 幼児教育に対する支援事業の児童数等のデータは5/1時点の人数になっています。

H25.5.1時点の市内児童数933人、市外児童数122人、市外幼稚園通園児数47人

※4 平成23年9月子育てひろばいつかいちを開設したための利用者増